

## 目標達成計画

作成日: 平成25年 9月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族への介護計画の変更や説明をしているが、家族がきちんと理解していただける双方向での話し合いとする。	疎遠なご家族にもしっかりケアプランを理解していただけるように説明を行う。	家族面談の依頼、または、ケアプランの送付後の電話説明等のアプローチを行っていく。さらにアプローチしたことは記録に残す。	3ヶ月
2		ターミナルケアについての更なるスキルアップを行う。	ターミナルケアについて「さつき」としての方向性を確立させる。	ターミナルケアに関する外部研修に各職員が参加し、「さつき」のターミナルケアについての方向性を話し合い、マニュアルを作成する。	5ヶ月
3		味見としての検食だけでなく、利用者と職員が同じテーブルを囲んで食事をしながら、話題や団欒を一緒に楽しむようにする。	検食時は利用者と一緒に団欒する。	利用者と同じテーブルを囲んで食事をしながら、話題や団欒を一緒に楽しむようにする。	1ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。